

2019年度 第2回 住宅ローンアドバイザー養成講座
応用編効果測定 総評

全体の修了率（合格率）は81.7%で、前回（2019年度第1回：82.9%）とほぼ同程度であった。設問の全体の正答率も例年と同程度であった。

基礎編の分野である「住宅ローンの基礎知識」に関する問題やコンプライアンスに関する問題の正答率は、相対的に高めであった。

一方、個人情報保護法に関する問題、住宅関連税制に関する問題、リフォーム一体型ローンに関する問題、変動金利型における未払利息に関する計算問題および繰上返済に関する計算問題の正答率は、相対的に低めであった。

「住宅ローンアドバイザー養成講座」で学習する内容は、住宅ローンアドバイザーが顧客にアドバイスを行ううえで欠かせない基本的かつ重要な項目である。

したがって、住宅ローンアドバイザーとして適切なアドバイスができるよう、テキストや「演習問題」でしっかりと復習し、内容を確認しておきたい。

2019年度（第2回） 実施概要

募集期間	2019年11月18日～2020年1月17日
応用編効果測定開催日	2020年2月18日、19日、20日
申込者数	1,935名
受講者数	1,555名
受講率	80.4%
修了者数（合格者数）	1,271名
修了率（合格率）	81.7%
修了判定基準	40問中29問以上正解かつ計算問題10問中6問以上正解